

平成 23 年 8 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 23 年 6 月 29 日

上場会社名 株式会社 地域新聞社 上場取引所 大
 コード番号 2164 URL <http://www.chiikinews.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近間 文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 宮本 浩二 (TEL) 047(480)3255
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 7 月 8 日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 8 月期第 3 四半期の業績 (平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 8 月期第 3 四半期	1,795	1.9	45	△55.1	45	△55.9	22	△63.0
22 年 8 月期第 3 四半期	1,762	△3.7	101	△6.1	103	△5.8	60	△5.4

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 8 月期第 3 四半期	12.13	-
22 年 8 月期第 8 四半期	6,562.43	6,551.76

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 8 月期第 3 四半期	1,173	703	60.0	381.53
22 年 8 月期	1,159	694	59.9	75,379.34

(参考) 自己資本 23 年 8 月期第 3 四半期 703 百万円 22 年 8 月期 694 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 8 月期	-	0.00	-	1,500.00	1,500.00
23 年 8 月期	-	0.00	-	-	-
23 年 8 月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正無 : 無

3. 平成 23 年 8 月期の業績予想 (平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,552	8.7	80	△31.5	80	△32.7	45	△33.0	24.85

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年8月期3Q	1,843,800株	22年8月期	9,219株
23年8月期3Q	77株	22年8月期	-株
23年8月期3Q	1,843,789株	22年8月期3Q	9,215株

(注意事項)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、実際の四半期決算短信

【添付資料】P.2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、平成23年3月1日をもって当社株式1株を200株に分割しました。そのため、平成22年8月期第3四半期の1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益、1株当たり純資産及び平成22年8月期期末の1株当たり配当金については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。また、平成23年8月期の業績予想の1株当たり当期純利益及び（予想）配当金は、分割後の株式数をもとに算出してあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(第3四半期会計期間)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策による個人消費の特需や、新興国の経済成長に牽引され、景気は持ち直しに向けた動きがみられ、足踏み状態を脱しつつありましたが、不安定な海外景気や円高市況に加え、この度の東日本大震災により、失業率が高水準にあるなど依然として、厳しい状況が続いております。

当社の属するフリーペーパー・フリーマガジン市場は、成長期から成熟期へと移行し、媒体の選別・淘汰が進んでおり、景気低迷に広告出稿頻度の低下や、モバイルを含むインターネット広告との価格競争が激化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社は基盤事業である新聞発行业務においては、新規創刊によるエリア（版）の拡大は行わず、49エリア（版）ある既存発行エリア（版）の深耕に注力するとともに、地域新聞紙面に掲載されている地域情報やイベント情報等が携帯端末でも見られるモバイル版地域新聞「ちいこみ」を平成22年9月にグランドオープンし、紙面とWebとのクロスメディアとして販売することで、顧客満足度を向上し、お客様数の増加に努めてまいりました。

これらの施策の結果、主力事業である折込チラシ配布事業においては、既存のお客様への継続的な販売が増加するとともに、新規取引顧客を拡大することができたため、その結果として、売上高の拡大を図ることができました。しかし、東日本大震災の発生に伴う販促活動の大幅な自粛が影響し、当初予算の売上高を下回る結果となりました。

利益においては、売上総利益は売上高の拡大に伴い増加いたしました。将来のエリア（版）拡大を見込んだ人員増による人件費の増加や前期から取り組んでいるシステム投資に係る減価償却費等が増加したため、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに、前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,795,767千円（前年同期比1.9%増）、売上総利益は1,293,785千円（前年同期比3.0%増）、営業利益は45,623千円（前年同期比55.1%減）、経常利益は45,551千円（前年同期比55.9%減）、四半期純利益は22,364千円（前年同期比63.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ14,013千円増加し、1,173,371千円となりました。これは主に、売掛金が9,658千円、また無形固定資産が13,308千円増加しましたが、現金及び預金が7,968千円減少したためであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ5,491千円増加し、469,927千円となりました。これは主に、前受金が5,042千円、賞与引当金等が8,655千円及び退職給付引当金が15,265千円増加しましたが、未払法人税等が24,166千円減少したためであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ8,521千円増加し、703,443千円となりました。これは主に、当期純利益の計上により22,364千円増加しましたが、配当金の支払いにより利益剰余金が13,828千円減少したためであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年8月期の通期業績予想につきましては、平成22年10月15日に発表した数値と変更ありません。また、本資料に記載しております業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益は、それぞれ607千円減少し、税引前四半期純利益は2,692千円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	751,826	759,794
売掛金	194,761	185,103
商品	125	21
配布品	9,047	7,584
貯蔵品	995	292
前払費用	8,625	7,113
繰延税金資産	14,554	13,871
未収入金	131	15
未収利息	360	—
その他	2,211	1,338
貸倒引当金	△9,300	△6,000
流動資産合計	973,337	969,134
固定資産		
有形固定資産		
建物	65,298	58,700
減価償却累計額	△35,855	△28,357
建物(純額)	29,443	30,342
構築物	393	393
減価償却累計額	△373	△371
構築物(純額)	20	22
機械及び装置	2,790	2,790
減価償却累計額	△2,565	△2,520
機械及び装置(純額)	225	270
車両運搬具	1,500	1,500
減価償却累計額	△1,399	△1,350
車両運搬具(純額)	100	149
工具、器具及び備品	19,136	18,658
減価償却累計額	△16,069	△14,849
工具、器具及び備品(純額)	3,067	3,808
リース資産	63,192	63,192
減価償却累計額	△16,834	△6,506
リース資産(純額)	46,358	56,686
有形固定資産合計	79,215	91,281
無形固定資産		
ソフトウェア	38,556	16,169
リース資産	3,680	4,715
その他	761	8,805
無形固定資産合計	42,998	29,689

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
投資その他の資産		
敷金及び保証金	28,160	28,354
従業員に対する長期貸付金	3,000	3,000
破産更生債権等	8,938	3,608
繰延税金資産	46,567	37,861
その他	92	37
貸倒引当金	△8,938	△3,608
投資その他の資産合計	77,820	69,253
固定資産合計	200,034	190,223
資産合計	1,173,371	1,159,358
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,498	106,416
リース債務	15,862	15,638
未払金	119,835	119,561
未払法人税等	3,400	27,567
未払消費税等	13,226	7,098
前受金	14,716	9,674
預り金	22,917	19,421
賞与引当金	30,740	22,085
その他	2,370	182
流動負債合計	324,569	327,645
固定負債		
リース債務	38,163	50,088
退職給付引当金	101,966	86,701
資産除去債務	5,228	—
固定負債合計	145,358	136,790
負債合計	469,927	464,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	203,112	203,112
資本剰余金	133,112	133,112
利益剰余金	367,233	358,697
自己株式	△14	—
株主資本合計	703,443	694,922
純資産合計	703,443	694,922
負債純資産合計	1,173,371	1,159,358

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
売上高	1,762,361	1,795,767
売上原価	506,723	501,981
売上総利益	1,255,637	1,293,785
販売費及び一般管理費	1,153,918	1,248,162
営業利益	101,719	45,623
営業外収益		
受取利息	1,506	430
雑収入	523	278
営業外収益合計	2,030	709
営業外費用		
支払利息	354	780
雑損失	1	—
営業外費用合計	355	780
経常利益	103,395	45,551
特別損失		
固定資産除却損	—	66
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,084
特別損失合計	—	2,151
税引前四半期純利益	103,395	43,400
法人税、住民税及び事業税	55,832	30,425
法人税等調整額	△12,909	△9,388
法人税等合計	42,922	21,036
四半期純利益	60,472	22,364

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
売上高	611,874	569,893
売上原価	170,809	164,369
売上総利益	441,064	405,524
販売費及び一般管理費	407,170	403,849
営業利益	33,894	1,674
営業外収益		
受取利息	513	141
雑収入	163	136
営業外収益合計	676	278
営業外費用		
支払利息	160	241
営業外費用合計	160	241
経常利益	34,409	1,711
税引前四半期純利益	34,409	1,711
法人税、住民税及び事業税	26,307	8,101
法人税等調整額	△12,063	△7,561
法人税等合計	14,244	539
四半期純利益	20,165	1,172

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。